

令和6年11月6日実施 小山町温水プール意見交換会 議事メモ

区分	参加者からの意見	事務局からのコメント
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ウオータースライダーなどの遊べる場所は必要では。 ・誰もが楽しめるという要件を満たすために未就学児が入れるプールは作る予定がないか。親目線では未就学児と遊びに行く場所にしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・滑り台を置くなどの方式はあると思う。検討する。 ・未就学児でも小プールで遊べる場所を作れないか検討する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・プールエリアが監視しやすい監視室を整備すると計画にあるが、端にあるのは矛盾しているのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者からこの位置で監視に問題はないことを確認しているが、確定案ではないので検討する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・現在体育館を使っていると物の備品の出し入れが大変不便。今後数十年使用すると思うので運営している人たちの専門的な意見をもらって利便性の良いものを作ってもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画は町の考え方をまとめているものなので、募集要項、要求水準書の作成の段階で専門家が確認する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館のジムを利用した後の利用者が行きやすいよう導線について検討いただきたい。相乗効果が見込めると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・導線確保の費用の問題も踏まえて今後検討していきたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・小プールが更衣室から遠くなっている。園児はどうしてもはしゃいでしまうので、移動距離を少なくし、事故の可能性を減らすため、更衣室の近くに設置してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・行政は作ることに専念するので、予算を抑えようとする。どうせ作るのであればより良いものを作ってもらいたい。3～4年たってあとから機能を追加、増設するのは避けてもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのようなことがないようにしたい。
サウナ (採暖室)	<ul style="list-style-type: none"> ・サウナのコストは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サウナのみの経費は計算していない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校使用を目的とするのであれば、サウナ等ほかの施設は不要では。 ・温水プールといえど、上がると冬は寒い。髪、体を乾かすのにサウナ、採暖室は必要。 ・玉穂では休憩があり、プールからでなければならず、寒さをしのぐ場所の必要性を実際に感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サウナ（採暖室）は集客効果も見込んでいる。 ・近隣のほかの施設には採暖室がある。サウナをひとつにするかなど検討する。

運営	<ul style="list-style-type: none"> ・運営は民間のノウハウを入れるというが、どの程度ランニングコストが縮小するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収入面では民間ノウハウを活用して、収入を増やす。 ・あしがら温泉は10/1から新たな指定管理者が入っている。町からの指定管理料は0円。温泉の利用料で賄っている。文化会館は1億以上支払っている。 ・プールの場合にはあしがら温泉のように0円にするのは難しいと思う。指定管理者が自主事業でいくら稼ぐのが肝となる。
授業	<ul style="list-style-type: none"> ・この案では小学生のことしか記載がない。中学生も施設がないので体育で水泳を実施していないので実施できればの方がよいと思う。 ・各学校プールに老朽化を感じている。新しい施設は子どもたちの安心安全につながる。他地域間で子供たちの交流の場にもなるので、合同授業などの運用を検討していけばよいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳授業中は一般の方を入れない占有使用がいいと考えている。合同授業とすることなど工夫の余地がある。 ・ただし、授業で占有することについては今後の研究が必要。小学校の授業だけでも216回あり、プールの授業で占有すると夏季の昼間に一般利用ができなくなってしまう恐れがある。 ・中学生の水泳授業については、教育委員会と調整していきたい。
熱源	<ul style="list-style-type: none"> ・熱源が高いのではないか。ゴミ焼却施設やあしがら温泉の隣に作るなど、熱源共用によるコスト削減ができないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほかの施設を視察するとゴミ焼却施設の隣接地で運営している施設はあるが、それなりの敷地が必要。 ・あしがら温泉の周辺には土地がないので困難。
事業の進捗	<ul style="list-style-type: none"> ・議会でどこまで説明しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年3月議会において当初予算の議案の際、温水プール基本計画及び関連事業の予算について修正動議が提出されたが否決となり、当初予算は可決された。6月議会では、補正予算として温水プール基本計画及び関連事業1千万円が可決され、現地測量業務を進めている。今後しかるべきタイミングの議会で建築費等予算化されると思う。

<p>地元からの要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画案周辺では圃場整備を実施する。周辺で稲作をしているので、排水、日照等、周辺に問題ないように建設いただきたい。 ・阿多野用水を汚さないようにしてもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建設地等、次回は骨子案について具体的な中身を示して行きたい。意見交換会などなんらかの形で説明責任は果たしていく。
<p>近隣プールの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣のプールでも受け入れ可能ということだが、外部に丸ごと委託する考えは。また、その検討は。 ・イトマンはだいぶ古い。近隣プールがなくなって受け入れ先がなくなった場合を考えると将来的に対応できなくなる可能性があると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れ可能なプールに確認したが、詳細な委託金額は出していない。建てるよりは安価になるとはうかがっている。 ・金額については確認する。
<p>その他の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プールニーズの重要度を 1.学校 2.教員の負担軽減 3.町民で考えていただいていること、設置場所が5校から中心あたりにあるのは良い ・成美小の掃除をされていて老朽化しているのを実感している。 ・不登校の児童の受け入れ先が御殿場にはあるが、小山町にはない。温水プール内に受け入れる場所を作れないか。作れば有益であると思う。 ・1～2レーンのみで泳力のみを鍛える授業では低学年では面白くない。水に親しみが持てるような授業としてほしい。 ・町民プールの利用状況は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去、中島の町民プールを開放していた。 ・現在は、明倫小のプールを開放しており、R6は1500人ほどが利用している。明倫小の児童クラブの利用あり多い。 全天候型とすれば、温水プールを年間通じて安全な利用ができるのではないかと考える。

傍聴者からの意見	<ul style="list-style-type: none"> ・町議会で議員から、「町民からの幅広い意見聴取が必須である」と指摘いただいている。しかし当局が町民から意見を聞いたとは思えない。全町民を対象とした説明会や意見交換会をやらしてもらえないか。11月の広報に温水プールを「作ります」と書いていた。今日生活するのに問題がある町民もいる状況で作れるか。あとで問題が出ないように、幅広く意見を募集してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政として説明責任を果たす義務がある。理解を深めるための町民との対話はしていくべきであると思う。
	<ul style="list-style-type: none"> ・須川の下流には須川の水を使って生活している人もいる。水生への影響があると思うがどうか。須川の水は養魚場、わさび田などに使われている。設置工事による水質への影響、また造成にあたりコンクリート張りとした場合にこれまで土に含んでいた水がすべて流れてくると思うがどう考えるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令は当然順守する。 ・水の問題等について、開発協議の中で関係する皆さんに説明をするがそれは次の段階。しかるべきタイミングで水利権者、地権者の方に対して説明していく。
	<ul style="list-style-type: none"> ・送電線が低いと思うが大丈夫か。あとから変更するとなるとまた費用が掛かるが。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題ないように事業を進める
	<ul style="list-style-type: none"> ・建設地の購入(賃借)費用がコストに含まれていない。 ・年間の利用者について。玉穂の年間利用者7万人。人口比較ベースでは小山町のプールは15,000人程度しかこないのでは？となると1000万も取れないのではないか。 ・広報おやまでは現在の財政でも赤字であることが示されていた。今後の後の世代に負担がかかっていくのではないか。 ・小山町のプールは楽しいプールではなく、学校のプールがベースなのでお客さんがそこまで集まらないのではないか。 ・須走は阿多野に来るにも時間がかかるのではないか。 ・学校のプールを直しながら使っていけるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の機会に示していない数値については示せるようにしたい。

<ul style="list-style-type: none">・各クラス年 6 回の事業であるが、大幅な教育課程の変更が必要となる。移動時間は授業時間に入れるわけにはいかない。はみ出ている部分を別のところに授業を入れなければならない。・バスの取り残し事故もある。引率は先生一人ではなく、増やさなければならないと思う。この場合はどうかなどの細かな（具体的な）事項についてよく検討いただきたい。授業は評価しなければならないので指導員だけには任せられない。	<ul style="list-style-type: none">・今年 1 月に体育の先生、教務主任の先生に聞き取りをしている。・基本計画ができたときに学校現場の先生にみてもらうことにしたい。
---	---